

施設代表の子どもへクリスマスケーキを手渡す県洋菓子協会の下地玄旬会長（左端）ら＝8日、那覇市首里石嶺町の県総合福祉センター



読んで
温かい
NIE

一足先にクリスマス菓子協会（下地玄旬会長）は8日、児童養護施設や児童デイサービス事業

クリスマス味わって

県洋菓子協会 福祉施設へケーキ260個

所など77カ所の福祉施設に手作りのクリスマスケーキ260個を贈った。県総合福祉センターで贈呈式があり、下地会長から県共同募金会の新垣雄久会長に寄贈され、県社会福祉協議会を通して各施設の代表者らに配分された。

ホテルや洋菓子店の菓子職人やパティシエら22人が7日に作ったケーキはチョコバタークリーム仕上げ。歳末助け合い運動の一環で、33回目の今回までに贈ったケーキは7364個になる。

お礼のあいさつで知的障害者更生施設「名護学院」サービス管理責任者の岸本直子さんは「施設のみんながケーキを楽しみに待っている。感謝の気持ちでいっぱい」と話した。